

令和3年度 平戸市立中野中学校 校内研究

1 研究主題

令和2・3年度平戸市教育委員会指定研究

「ふるさと平戸の未来を担う生徒の育成」

～主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、「郷土を愛する心」

「実践する力」を育てる～

2 主題設定の理由

ふるさとに誇りをもち明日を担う人材の育成と将来の夢の実現に向けて、努力する生徒を育成するために、自己肯定感を高めつつ、新しいことや困難な事に積極的にチャレンジする精神を育むことで、学校教育目標「求めて学び、心身ともにしなやかでたくましい生徒の育成」をめざす。

3 研究内容

(1) ふるさと教育を教育課程全体で行っていくための工夫

(2) 主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善

4 研究組織

全体研究会

地域連携部

地域との連携・協働した体制づくり

(1) ふるさと教育の教育課程への位置づけ

① ふるさと教育関連表の作成

② 総合的な学習の時間の工夫

(2) 家庭・地域との連携・協働した体制づくり

① 中野地区まちづくり運営協議会との連携

② 人的・物的資源の確保

学力向上部

主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善

(1) 学び合う集団づくり

(2) F. F (=放課後補充学習) の効果的な運用

(3) ICTを効果的に活用した授業実践

○研究推進委員会

(校長・教頭・教務主任・研究主任・研究副主任・各学年代表)

○授業者部会の設置 (本発表・中間指導授業者)